

永沢碧衣展

記憶の堆積

Accumulation of memories



2026.May.9 sat-Oct.31 sat

□アーティストトーク: May.9 14:00 ~

開館時間 / 10:00 ~ 16:45 (最終入館 16:00)

休館日 / 日曜・祝日

入場料 / 一般 300円 中高生 100円 小学生以下無料

パンフ付き入場料 / 一般 500円 中高生 300円 ※なくなり次第終了



ギャラリーブルーホール

秋田県湯上市飯田川飯塚字飯塚34-1 小玉醸造株式会社内

TEL018-877-5772 (小玉醸造)

「A TROUT IN THE MILK」(部分) 2023年 キャンパス・ミクストメディア



「解ける者」2021年 キャンパス・ミクストメディア



「淵の声」2025年 キャンパス・ミクストメディア

永沢碧衣展に寄せて

人類に農耕や牧畜が根付く以前は狩猟が生活の糧を得る主たる方法であった。静かな森林の中に隠れている獲物を見つけ対峙して仕留め、集団で分け合うのが日常であった。そのとき山の神に感謝し命をいただく重さを常に受け止めていた。山の神は女神でギリシャ神話の狩猟神アルテミスも女神である。女性が狩猟を司るのは森林のもつ自然の力を内在させる母性性からきている。狩猟は自然との共生、自然への畏怖の念、自然の中での神聖な儀式の意味をもち自然への深い敬意を払っている。

永沢碧衣は秋田県横手市山内に生まれた。山内は周囲を山に囲まれた山間地である。山は恐らく子供のころから永沢にとって慣れ親しんだ自然であった。盆地は極めて暑い夏と雪深い冬環境を作った。厳しい自然環境の中で山への親しみと合わせて山の神聖性を自然に身に付けてきた。生命の循環、連鎖を目の前で経験できる環境であった。

永沢碧衣は自ら自然と対峙し、狩猟をとおして自然と向き合ってきた。永沢のモチーフとなっている森の動物たちは永沢の絵の中で永沢と共生している。永沢のモチーフに対するアプローチは命の連鎖を理解する精神的な営みに他ならない。永沢の絵を見る者はその大きな自然の摂理、生命の輪を受け取ることになる。

主催者 小玉真一郎

永沢碧衣 Nagasawa Aoi

1994 秋田県生まれ

2017 秋田公立美術大学 アーツ & ルーツ専攻 卒業。

卒業制作展理事長賞

2023 「VOCA 展 2023」上野の森美術館 (東京) VOCA 賞

2024 「弘前エクスチェンジ #06 白神観見考」

弘前れんが倉庫美術館 (青森)

「第9回東山魁夷記念日経日本画大賞」

上野の森美術館 (東京)

「越後妻有トリエンナーレ 大地の芸術祭 2024」(新潟)

2025 「国際芸術祭 あいち 2025」薔薇と灰のあいまに

愛知県陶磁美術館 (愛知)

秋田県芸術選奨を受賞

2026 「N.E.blood 21 vol.91 永沢碧衣展」

リアス・アーク美術館 (宮城)

永沢碧衣展 記憶の堆積

Accumulation of memories

会期 / 2026.5.9 (土) ~ 2026.10.31 (土)

※休館日・日曜祝日

開館時間 / 10:00 ~ 16:45 (最終入館 16:00)

入場料 / 一般 300円 中高生 100円 小学生以下無料

パンフ付き入場料 / 一般 500円 中高生 300円

※なくなり次第終了

飛行機
電車の
場合

秋田空港からリムジンバスでJR秋田駅まで約40分。

JR秋田駅より奥羽本線羽後飯塚駅まで約30分。

羽後飯塚駅より徒歩10分。

お車の
場合

JR秋田駅から約40分(一般道)。

秋田空港から約50分(秋田自動車道)。

昭和男鹿半島I.C.より国道7号線を能代方面へ直進。

国道285号線との交差点(飯塚古開)を直進、

次の信号を左折、郵便局を直進すぐ。駐車場あり。

「ブルーホール」は個人・法人会員の皆様のご支援により運営されております。

入会をご希望の方は、お電話にて申込書をお取り寄せの上、右記までお送りください。担当者より確認と詳細をご案内いたします。

〈個人会員〉

●一口 5,000円 1年間

●ギャラリー観覧料無料

●イベント入場料半額ご招待

●展覧会・イベント情報の送付

〈法人会員〉

●一口 20,000円 1年間

●ギャラリー観覧料10名様無料

●イベント5名様ご招待

●法人名をエントランスのパネルに掲出

●展覧会・イベント情報の送付



ギャラリーブルーホール

秋田県湯上市飯田川飯塚字飯塚34-1 小玉醸造株式会社内

TEL018-877-5772 (小玉醸造)

